2022/1/17

東アジア資金部 ソウル室 +82-2-3782-6859

先週のマーケット動向（1 月 10 日～1 月 14 日）

為替、株式

	Open	High	Low	Close	Chg
USD/KRW	1,198.8	1,201.5	1,185.6	1,187.3	▲14.2
JPY/KRW	10.3684	10.4534	10.3064	10.4406	▲0.077
KOSPI	2,947.37	2,982.14	2,909.82	2,921.92	▲32.97

(Source: SMBS, Bloomberg)

先週のドル/ウォン相場は下落した。期待外れに終わった米12月非農業部門雇用者数を受けて1,198.8ウォンでオープン。膠着状態だった週初から一転、週半ばにかけては、今年の早いタイミングで開始されると警戒されていたバランスシート縮小開始時期について年後半の公算が大きいというメッセージがパウエルFRB議長より発されると米金利が低下。ドル/ウォンも徐々にレンジを切り下げた。しかしその後は1,190ウォンを下回る水準での実需のドル買いで下値も堅く、週末にかけてはBOK会合も控える中で様子見ムード。BOKが政策金利の利上げ(1.00%→1.25%)を発表し、BOK総裁が記者会見でインフレ圧力を強調して追加利上げ可能性を示唆するとドル/ウォンは下落するも、引けにかけては押し目買いが入って下げ幅を縮小するなど、やはりこの水準感では底堅い動きをみせた。ドル/ウォンは結局先週末対比14.2ウォン下落した1187.3ウォンでクローズした。

今週の見通し

今週のドル/ウォン相場はやや底堅い展開を予想する。先週はレンジを切り下げたドル/ウォンであるが、水準感での実需のドル買いで底堅く、先週末のBOKの利上げや総裁の追加利上げを示唆する発言にも、下落幅は限定的であった。先週末に米金利も上昇しており、ドルは底堅い展開を想定する。来週にFOMCも控える中で今週のドル/ウォンは大きな方向感は想定しづらい中、やや底堅い展開を予想する。

予想レンジ

USD/KRW	JPY/KRW	USD/JPY
1180 - 1205	10.25 - 10.55	113.4 - 115.4

* USD/KRW chart (source: Bloomberg)

* JPY/KRW chart (source: Bloomberg)

今後の予定

17 日(月) 日 11 月 機械受注
中 12 月 鉱工業生産
中 12 月 小売売上高
中 4Q GDP
18 日(火) 日 11 月 鉱工業指数 確報値
日 BOJ 政策金利発表
米 1 月 NY 連銀製造業指数
19 日(水) 米 12 月 住宅着工件数
20 日(木) 米 1 月 失業保険新規申請者数
米 12 月 中古住宅販売件数
日 12 月 貿易統計
欧 12 月 CPI 確報値
21 日(金) 日 12 月 CPI

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようにお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。